

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成30年>>

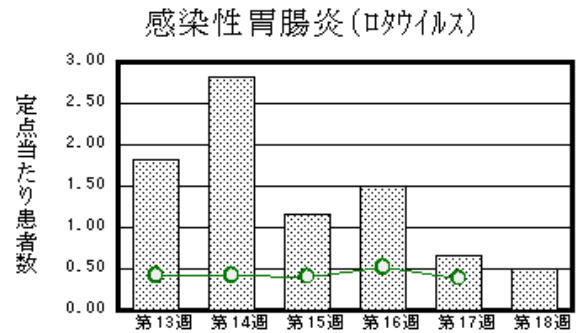
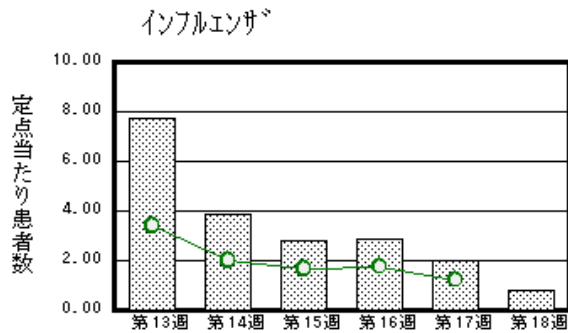
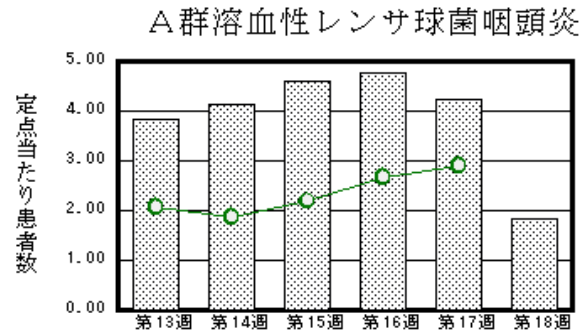
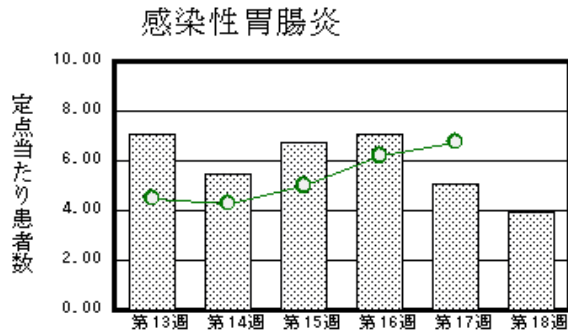
<週報> 第18週 (平成30年 4月30日～5月6日)

発行日：平成30年5月9日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansan@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎87名(3.95名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎40名(1.82名) ③インフルエンザ28名(0.80名) ④感染性胃腸炎(ロタウイルス)3名(0.50名) ⑤咽頭結膜熱10名(0.45名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(87名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(40名) ③インフルエンザ(28名) ④咽頭結膜熱(10名) ⑤RSウイルス感染症(8名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は87名です。定点当たり報告数は減少しました(5.09名→3.95名)。地域別にみると、福井地区7.14名、丹南地区3.80名、若狭地区3.00名、坂井地区2.00名、二州地区2.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は40名です。定点当たり報告数は減少しました(4.23名→1.82名)。地域別にみると、丹南地区2.40名、福井地区2.00名、坂井地区2.00名、奥越地区1.50名、二州地区1.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は28名です。定点当たり報告数は減少しました(1.97名→0.80名)。地域別にみると、二州地区3.00名、福井地区0.64名、丹南地区0.63名、坂井地区0.20名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎(ロタウイルス)】報告数は3名です。定点当たり報告数は減少しました(0.67名→0.50名)。地域別にみると、若狭地区2.00名、丹南地区1.00名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第15週号(4月9日～4月15日)要点

発生動向総覧	<第15週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した <3月>性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<麻しん> 沖縄県内外において輸入例をきっかけとした麻しん患者の報告が続いており注意が必要である
感染症関連情報	◆海外感染症情報 麻しんの流行状況-ヨーロッパ/世界のインフルエンザの流行状況(更新7)/コレラの流行状況-ソマリア(更新2)/ジフテリアの流行状況-アメリカ大陸(更新)/ポリオの発生状況-海外安全情報/コレラの発生-コンゴ民主共和国 ◆その他<続報>沖縄県に関連する麻疹患者の発生状況について(平成30年4月19日現在)/百日咳 感染症法に基づく医師届出ガイドライン(初版)/急性弛緩性麻痺を認める疾患のサーベイランス・診断・検査・治療に関する手引き/炭疽とは(2018年4月25日改訂)/ブルーリ潰瘍とは(2018年4月20日改訂)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

※ ◆感染症週報全国版の要点は、平成30年5月9日現在で最新のものです。

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核1名の報告がありました。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成30年 第18週 平成30年4月30日(月)～平成30年5月6日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(17週)
インフルエンザ ¹ (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ ² を除く)	7 0.64	1 0.20		5 0.63	15 3.00		28 0.80	69 1.97	6025 1.23
小児科 (22)	※1RSウイルス感染症	7 1.00		1 0.50				8 0.36	8 0.36	1184 0.38
	咽頭結膜熱	4 0.57		1 0.50	5 1.00			10 0.45	13 0.59	1456 0.46
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14 2.00	6 2.00	3 1.50	12 2.40	4 1.33	1 0.50	40 1.82	93 4.23	9110 2.91
	感染性胃腸炎	50 7.14	6 2.00		19 3.80	6 2.00	6 3.00	87 3.95	112 5.09	21179 6.76
	水痘		1 0.33					1 0.05	3 0.14	1225 0.39
	手足口病	1 0.14			1 0.20			2 0.09	5 0.23	956 0.30
	伝染性紅斑				1 0.20			1 0.05	3 0.14	403 0.13
	突発性発しん	4 0.57		2 1.00				6 0.27	14 0.64	1950 0.62
	ヘルパンギーナ								1 0.05	122 0.04
	流行性耳下腺炎			1 0.50				1 0.05	5 0.23	498 0.16
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			24 0.04
	流行性角結膜炎									608 0.89
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	14 0.03
	無菌性髄膜炎								1 0.17	16 0.03
	マイコプラズマ肺炎									83 0.17
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									5 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)				1 1.00		2 2.00	3 0.50	4 0.67	188 0.39
	インフルエンザ (入院患者数)									131 0.28

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第18週 平成30年4月30日(月)～平成30年5月6日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 R Sウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2										～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月		2		12				2			～11ヶ月								1	
1歳	2	1歳	3	5	4	18		1		4			1歳									
2歳	3	2歳	1	2	3	14		1					2歳									
3歳	3	3歳	2	1	10	12	1						3歳								1	
4歳	1	4歳			5	6							4歳									
5歳	5	5歳			2	6			1				5歳								1	
6歳		6歳			3	3							6歳									
7歳		7歳			3	4							7歳									
8歳	1	8歳			6	4						1	8歳									
9歳		9歳			1	1							9歳									
10～14歳	6	10～14歳			1	4							10～14歳									
15～19歳	1	15～19歳			1	1							15～19歳									
20～29歳	1	20歳以上			1	2							20～29歳									
30～39歳	1												30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳	2												60～69歳									
70～79歳													70歳以上			1						
80歳以上	2																					
合 計	28	合 計	8	10	40	87	1	2	1	6		1	合 計			1					3	
前期計	69	前期計	8	13	93	112	3	5	3	14	1	5	前期計			1	1				4	
当期間/前期	0.41	当期間/前期	1	0.77	0.43	0.78	0.33	0.4	0.33	0.43		0.2	当期間/前期	***	***	1		***	***	0.75	***	
増減数	-41	増減数		-3	-53	-25	-2	-3	-2	-8	-1	-4	増減数				-1				-1	

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患